

7 低所得者対策（利用者負担・保険料軽減策）

（1）小平市介護保険サービス提供事業者による生計困難者に対する利用者負担軽減事業（国・都制度）

施行期日：平成14年1月1日

対象サービス：

- 社会福祉法人等による ＝ 訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護
小規模多機能型居宅介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護福祉施設サービス
- 介護保険サービス提供事業者等による ＝ 訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、訪問入浴介護、訪問看護、
訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、短期入所療養介護、
夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護
※介護予防サービスを含む

対象者：①市民税世帯非課税者、②世帯の年間収入が基準収入額以下、③世帯の預貯金額が基準預貯金額以下、④生活保護未受給者、⑤介護保険料未滞納 のすべてに該当する方。

助成額：利用者負担額及び食費・居住費の25%（利用者負担第1段階は50%）

軽減割合：軽減額の2分の1は事業者負担、残りの2分の1を国・都・市で負担

国・都・市の負担割合：

①社会福祉法人等による場合 原則 国：2分の1、都：4分の1、市：4分の1

②介護保険サービス提供事業者等による場合 都：2分の1、市：2分の1

軽減のしくみ：①軽減対象者が市に「利用者負担額軽減確認書」の交付を申請。②市は審査の上、利用料軽減対象者に「利用者負担額軽減確認書」を交付する。③対象者は事業者に「利用者負担額軽減確認書」を提示しサービスを利用する。④事業者は負担割合に応じ軽減対象者の自己負担額を減額する。④市に対し軽減状況の報告及び交付金の申請をする。

<実績>

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
助成対象事業者数	13事業者	17事業者	19事業者	17事業者	21事業者
補助額	579,892円	692,770円	530,849円	548,634円	668,102円
認定証交付者数	25人	30人	26人	25人	26人

(2) 小平市生計困難者に対する介護保険料減免事業（市単独事業）

施行期日：平成15年4月1日

対象者：①市民税世帯非課税者、②世帯の年間収入が基準収入額以下、③世帯の預貯金額が基準預貯金額以下、④そのほか市で定める基準に該当する場合。

減免額：減免割合は、所得第1段階で2分の1、所得第3段階で3分の1

<実績>

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
減免額	148,800円	189,500円	199,800円	166,300円	256,100円
減免人数	17人	18人	20人	20人	29人

(3) 通所介護等利用者助成事業(市単独事業)

施行期日：平成19年7月1日

対象者：利用者負担第1～3段階（市民税非課税世帯）で介護保険法に規定する、下記の対象サービスを利用している方

対象サービス：①通所介護②通所リハビリテーション③認知症対応型通所介護④介護予防通所介護⑤介護予防通所リハビリテーション⑥介護予防認知症対応型通所介護

助成額：1食当たり100円

<実績>

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
助成対象者数	519人	557人	594人	666人
助成額	1,871,800円	4,203,900円	4,427,000円	5,089,000円

8 地域支援事業

(1) 介護予防事業

① 特定高齢者把握事業

要介護認定者・要支援認定者を除く65歳以上の高齢者の中から生活機能の低下がみられる高齢者に、生活機能評価を受診してもらい、その結果をもとに、介護予防事業の対象となる特定高齢者の把握を行った。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
特定高齢者数	16人	842人	1,022人	1,246人	1,204人

② 通所型介護予防事業

特定高齢者に対して介護予防教室（運動機能の向上、栄養改善、口腔機能の向上）を開催することにより、要介護・要支援状態になることを予防し、いつまでも自立した生活が送れるように支援を行った。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
実施コース数	4コース	19コース	48コース	57コース	58コース
実施延回数	48回	228回	560回	644回	626回
参加延人数	176人	299人	1,779人	2,472人	3,122人

③ 訪問型介護予防事業

特定高齢者であって、心身の状況等により通所形態による事業への参加が困難な者を対象に、保健師等がその者の居宅を訪問して必要な相談、指導等を実施することにより、自立した生活が送れるように支援を行った。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
訪問実人数	—	1人	2人	3人	1人
訪問延回数	—	3回	12回	19回	9回

④ 介護予防普及啓発事業

一般高齢者を対象として、介護予防の普及啓発に資する講座や介護予防教室（運動機能の向上、栄養改善、口腔機能の向上）等を開催することにより、自立した生活を継続できるよう支援を行った。

ア 介護予防教室

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
実施コース数	18コース	43コース	53コース	57コース	57コース
実施延回数	180回	499回	638回	639回	609回
参加延人数	1,428人	3,182人	2,458人	2,089人	1,687人

イ 介護予防講座

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
実施回数	—	5回	5回	7回	7回
参加人数	—	142人	64人	130人	97人

⑤ 認知症予防事業

一般高齢者を対象として、認知症予防の普及啓発に資する教室等を開催した。

ア 認知症予防教室

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
入門編	実施回数	—	8回	9回	18回	18回
	参加人数	—	86人	71人	103人	84人
実践編	実施回数	—	17回	10回	20回	15回
	参加人数	—	13人	17人	20人	15人

イ 認知症予防講座

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
実施回数	—	1回	2回	—	6回
参加人数	—	29人	28人	—	46人

ウ 認知症予防講演会

	平成22年度
実施回数	1回
参加人数	65人

(2) 包括的支援事業・任意事業

① 包括的支援事業

市内4圏域に設置された地域包括支援センターにおいて、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーが中心となり、高齢者の生活を総合的に支える様々な支援を行うことを目的とし、介護予防プランの作成や相談等を行った。

ア 相談件数

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
けやきの郷	1, 864件	2, 345件	3, 518件	3, 402件	2, 768件
小川ホーム	2, 299件	1, 898件	4, 722件	6, 419件	5, 240件
多摩済生 ケアセンター	2, 518件	4, 397件	5, 786件	5, 500件	6, 164件
小平健成苑	1, 885件	1, 510件	3, 794件	4, 355件	5, 733件
合 計	8, 566件	10, 150件	17, 820件	19, 676件	19, 905件

イ 介護予防プラン取扱件数

(各年度末現在)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
けやきの郷	123件	136件	138件	171件	176件
小川ホーム	201件	214件	222件	262件	279件
多摩済生 ケアセンター	218件	226件	230件	232件	236件
小平健成苑	163件	156件	147件	157件	194件
合 計	705件	732件	737件	822件	885件

② 介護相談員派遣等事業

介護保険制度において、サービス利用者の一層の保護と利用者の声を掘り起こし、不満や疑問に対応し、改善の途を探るとともに介護サービスの質の向上を目的として、平成13年度に事業を開始した。

月1回介護相談調整会議を開催し、利用者の相談・苦情への対応を行った。

訪問施設数

計6施設

- ・介護老人福祉施設 5か所
- ・介護老人保健施設 1か所

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
訪問延回数	115回	126回	142回	138回	141回
面談延人数	956人	1,260人	1,571人	1,595人	1,578人
相談・苦情件数	17件	9件	27件	29件	23件

③ 介護給付適正化事業

ア 給付費通知

介護保険サービスの適正な給付を図ることを目的に、利用者が介護保険サービス利用状況を確認できるよう、利用者に対し利用内容及び金額の通知を行った。平成18年度は2回実施した。平成21年度から居宅サービスに加えて、施設サービス利用者にも通知した。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
市内	5,007件	2,468件	2,637件	3,395件	3,650件
市外	236件	132件	171件	460件	542件
合計	5,243件	2,600件	2,808件	3,855件	4,192件

イ 住宅改修訪問調査

市が調査を委託した理学療法士、建築士等が介護保険の住宅改修の申請をした利用者宅を訪問し、利用者等や介護支援専門員、施工業者等の立会いのもと、家屋状況、高齢者の身体状況等を調査し、適正な工事であることを確認した。

	平成21年度	平成22年度
調査件数	4件	6件

④ ケアプラン指導研修事業

小平市における保健・医療・福祉の専門家等と職員からなる指導チーム（ケアプラン指導員1人・市職員3人）が、介護サービス事業者等を対象として、具体的なケアプラン事例調査及び指導並びにケアプラン作成技術向上のための支援及び講演会を開催し、ケアプラン及び介護サービスの質的な向上を図った。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
実施回数	26回	20回	25回	22回	23回
参加延事業所数	126事業所	102事業所	87事業所	160事業所	149事業所
参加延人数	242人	225人	139人	199人	174人

⑤ 居宅介護支援事業者等助成事業

円滑なサービス利用の促進を図ることを目的に、居宅介護支援事業者等に対し、住宅改修の利用援助の実施について助成を行った。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
助成件数	19件	53件	62件	77件	66件
助成総額	38,000円	106,000円	124,000円	154,000円	132,000円

⑥ 家族介護教室

高齢者を介護している家族等を対象に、介護方法や介護予防の知識、技術を習得してもらうことを目的に、教室を開催した。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
実施回数	5回	5回	8回	12回	12回
参加人数	115人	154人	138人	212人	247人

⑦ 徘徊高齢者家族支援事業

徘徊高齢者の早期発見及び安全の確保を図るとともに、介護者の精神的・経済的負担の軽減を図ることを目的とし、位置探知システム機器の利用に要する費用助成を行った。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
助成件数	7件	3件	2件	3件	9件

平成22年度
介護保険事業の概要

平成23年9月

編集・発行 小平市健康福祉部介護福祉課
〒187-8701
小平市小川町2丁目1333番地
小平市健康福祉事務センター
電話番号 042-346-9823
電子メール kai-go-fks@city.kodaira.lg.jp

¥170

この印刷物は再生紙を使用しています。